

郵便ポスト設置

上沢渡にありました郵便ポストが使用できなくなりましたが、地域の方の強い要望がありましたので、郵便ポストの必要性を郵便局と市役所に伝えたところ、上沢渡の市営住宅に新たに設置していただくことができました。迅速な対応に感謝します。



建設委員会研修

群馬県前橋市
「空き家対策」について



議会運営委員会研修

東京都江戸川区
「議会における防災の取り組みについて」



清水としやすと行く初詣

伊勢神宮内宮 初詣と 鳥羽グランドホテル



おかげ横丁も
散策するよ！

旅行日：2月17日(日) での昼食
会費：9,000円



※ご参加して下さる方は、「清水としやす」までお早めにお申し込みください。

★発行者より
安全で安心して暮らせるまちづくりのために、地域のみなさんの声をいただき活動してまいります。身近なことで、お気づきの点（ご意見・ご要望）がございましたら、お気軽にご連絡ください。
※地域・その他グループで座談会等行う際は、ぜひお声がけください。

清水としやす後援会 刈谷市小垣江町高根78

TEL (0566) 27-6303 FAX (0566) 27-1915
携帯090-3155-8893

平成31年1月



刈谷市議会議員

清水としやす 市政報告

発行：清水としやす 〒448-0813 刈谷市小垣江町高根78
TEL: (0566) 27-6303 FAX: (0566) 27-1915 携帯: 090-3155-8893

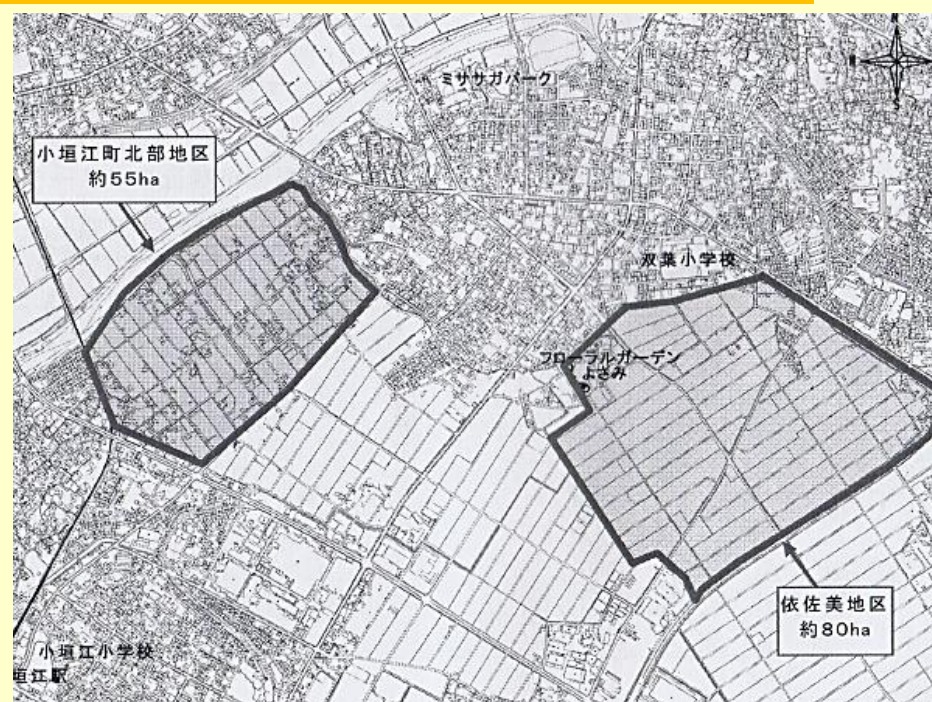


新年明けましておめでとうございます

昨年は皆様より温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

住む人たちが「安全・安心」に生活ができるよう、基本理念である「小垣江が良くなれば、刈谷が良くなる！小垣江から刈谷を良くしていこう！」という初心を忘れずに、地域のために努力してまいります。

進む！刈谷依佐美地区工業団地



12月度議会

刈谷市を含む西三河地域は、愛知県の工業製品出荷額44兆9千億円（40年連続全国1位）の55.1%、約25兆円の工業出荷額を計上しており、刈谷市の製造品出荷額等は、約1兆6千億円で県全体の出荷額の約3.5%、市町村順位は、第6位。

※「刈谷依佐美地区」の工業系新市街地約58haのうち先行開発区域11.3ha。造成工事については、2019年度から着手し、2021年度中の完了を予定。

刈谷依佐美地区先行開発 イメージパース



●通学路の安全対策

開発区域には依佐美中学校への通学路があり、多くの工事車両が往来することになります。生徒の安全を確保するため、適切な箇所に交通整理員を配置するなど、安全対策について市に要請しました。

●中小企業の深刻な人手不足に対して

外国人技能実習生の受け入れに対する総合的対応策を依頼しました。

●小垣江北部拡大市街地について

企業誘致が進むことにより、労働人口・住宅地の需要増加が見込まれます。そのため「小垣江北部地区」の市街地拡大が必要となりますので実現に向け努力してまいります。

みんなで作る伊勢山公園

※パースはイメージ図であり、第3回ワークショップのものであるため実際と異なる場合があります。

●2017年8月8日から4回開催された「伊勢山公園」ワークショップ

大人から子どもまで楽しめる公園をつくるため、みんなで意見を出し合いました。



2018年度 都市計画決定
2019年度 公園工事開始
2020年春 公園オープン予定
(植樹祭を予定)



議会ICT化研究会の設置について

●議会ICT化研究会の委員長を拝命しました

【ICTとは】

Information Communication Technologyの略称である。
コンピューター技術や通信技術のような情報関連技術の総称のこと。

【目的】ICT化によって、事務の合理化・効率化が図られ、市民にとっては早く情報を知ることができ、職員にとっても事務負担が軽減されるという可能性があります。

市議会としても、市民への情報発信、議員・事務局・執行部の情報共有、議会運営の効率化や活性化に向けて調査研究し、刈谷市議会のICT化のあり方を議論していきます。



東京都立川市
議会のICT化について研修会
(議会運営委員会)



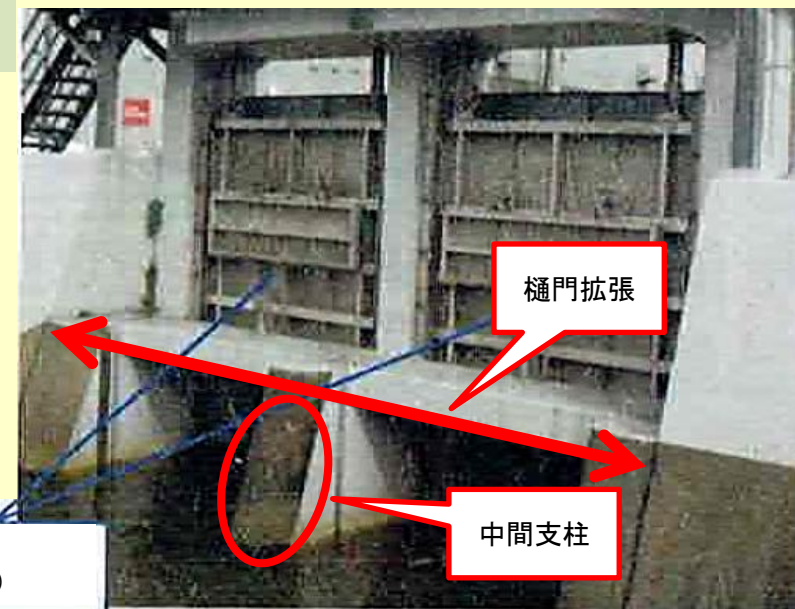
前川水門の耐震化・江添川樋門の改築

更なる
安全安心

愛知県知事より、「愛知県河川整備計画流域委員会（前川水系）」の委嘱を受けて、第2回前川流域委員会に参加しました。

江添川樋門

江添川については、2012年9月の台風17号で受けた高潮被害を教訓とし、その対策として2018年4月に県下2番目となるゲートインゲート方式によるフラップゲートが樋門に設置され一安心ですが、最近の異常気象などを考えますと、川の断面に比べ樋門の断面が小さいために起こる流下能力不足と、中間支柱があるためゴミが引っかかるという不安要因を説明し、更なる安全安心のために、樋門拡張による流下能力向上をお願いしました。その際には現在設置されている「ゲートインゲート」の設置を要求しました。



フラップゲート
(ゲートインゲート方式)

前川水門

前川水門については、護岸の整備をしていただいておりますが、南海トラフ等大規模な地震に対する耐震対策を要求しました。



2018年12月27日 愛知県庁にて

